

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 3 日 (2014.4.3)

【公開番号】特開 2013-78678 (P2013-78678A)

【公開日】平成 25 年 5 月 2 日 (2013.5.2)

【年通号数】公開・登録公報 2013-021

【出願番号】特願 2013-19938 (P2013-19938)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 14 日 (2014.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 ゲームに対して遊技媒体に基づく所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、各々が識別可能な複数種類の図柄を変動表示可能な可変表示装置に表示結果が導出表示されることにより 1 ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされ、入賞が発生したときに該発生した入賞に応じた数の遊技媒体が遊技者に付与され、

移行条件が成立したときに、1 ゲームあたりの遊技媒体の期待増減率が 1 を超える期待増状態へ移行するスロットマシンに 1 対 1 に対応して設けられ、該対応するスロットマシンに関する情報を遊技者に提供するために表示する情報表示装置であって、

前記賭数を特定可能な賭数情報と、前記入賞に応じて付与される遊技媒体の数を特定可能な付与情報と、所定の特別入賞役の発生により移行する特別遊技状態である期間を特定可能な特別遊技状態期間特定情報と、前記移行条件が成立した場合に点灯制御される装飾部の点灯を検知するための光センサからの光センサ入力情報と、を入力可能な情報入力手段と、

前記賭数情報に基づいてゲーム数を特定するゲーム数特定手段と、

前記情報入力手段に入力される情報に基づいて前記期待増状態の移行を判定する判定手段と、

前記特別遊技状態と前記期待増状態とを少なくとも含む 1 単位期間を特定する 1 単位期間特定手段と、

前記判定手段における前記期待増状態への移行の判定に利用する利用判定方法を、前記ゲーム数特定手段が特定したゲーム数と、前記情報入力手段に入力される前記付与情報に基づいて前記期待増状態への移行を判定する第 1 の判定方法、または前記光センサ入力情報に基づいて前記期待増状態への移行を判定する第 2 の判定方法を含む複数の判定方法のうちから設定する設定手段と、

前記 1 単位期間特定手段にて特定した 1 単位期間において発生する遊技情報を集計する集計手段と、

前記集計手段にて集計された 1 単位期間における遊技情報を特定可能な 1 単位期間遊技情報を表示する 1 単位期間遊技情報表示手段と、

を備えた

ことを特徴とする情報表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、遊技者にとって有利となる特別遊技状態であるボーナスの発生に起因して、リプレイ入賞が高確立で発生することによって1ゲームあたりのメダルの期待増減率が1を超えるリプレイタイム状態(期待増状態)となるスロットマシンに関する情報を表示する情報表示装置としては、リプレイタイム状態(期待増状態)中においてスロットマシンから外部出力されるリプレイタイム(RT)中信号(期待増状態中信号)に基づいてリプレイタイム(RT)期間(期待増状態期間)を特定し、ボーナスの期間並びに該ボーナス後のリプレイタイム(RT)期間(期待増状態期間)を1単位として、該1単位における遊技情報である獲得メダル数(TY)を算出して表示するものがある(例えば、特許文献1参照)。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特許文献1にあっては、リプレイタイム(RT)期間(期待増状態期間)をスロットマシンから外部出力されるリプレイタイム(RT)中信号(期待増状態中信号)に基づいて特定するので、これらリプレイタイム(RT)中信号(期待増状態中信号)が出力されないスロットマシンについては、ボーナスの期間並びに該ボーナス後のリプレイタイム(RT)期間(期待増状態期間)を1単位とする獲得メダル数(TY)等の遊技情報を提供することができないという問題があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような問題点に着目してなされたもので、対応するスロットマシンが期待増状態中信号を出力しないスロットマシンであっても、ボーナスの期間並びに期待増状態期間を含む1単位期間の遊技情報を提供することのできる情報表示装置を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明の請求項1に記載の情報表示装置は、

1ゲームに対して遊技媒体に基づく所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、各々が識別可能な複数種類の図柄を変動表示可能な可変表示装置に表示結果が導出表示されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされ、入賞が発生したときに該発生した入賞に応じた数の遊技媒体が遊技者に付与され、

移行条件が成立したときに、1ゲームあたりの遊技媒体の期待増減率が1を超える期待増状態（段落〔0093〕における、リプレイの当選確率が高確率となり、かつ1ゲームあたりのメダルの期待増減率（対象となる役の当選確率×払出枚数の合計値／1ゲームに必要な賭数）が1を超えるリプレイタイム）へ移行するスロットマシンに1対1に（段落〔0017〕における、スロットマシン1，1'，1"に対して1対1に対応設置）対応して設けられ、該対応するスロットマシンに関する情報を遊技者に提供するために表示する情報表示装置であって、

前記賭数を特定可能な賭数情報（段落〔0138〕における、賭数を特定可能な賭数情報となるメダルIN信号）と、前記入賞に応じて付与される遊技媒体の数を特定可能な付与情報と、所定の特別入賞役の発生により移行する特別遊技状態である期間を特定可能な特別遊技状態期間特定情報と、前記移行条件が成立した場合に点灯制御される装飾部の点灯を検知するための光センサからの光センサ入力情報（段落〔0716〕における、点灯検知信号）と、を入力可能な情報入力手段と、

前記賭数情報に基づいてゲーム数を特定するゲーム数特定手段（段落〔0152〕におけるメダルIN信号の入力回数に基づく総ゲーム数をカウントする図16の遊技情報テーブルや、段落〔0325〕における、ゲーム数が、メダルIN信号の入力に応じて1ずつ減算更新される部分）と、

前記情報入力手段に入力される情報に基づいて前記期待増状態の移行を判定する判定手段と（段落〔0341〕、〔0343〕、〔0345〕、〔0346〕において、リプレイタイム（RT）移行と判定する部分）、

前記特別遊技状態と前記期待増状態とを少なくとも含む1単位期間を特定する1単位期間特定手段（段落〔0165〕における、1単位（1単位期間）中において発生したリプレイタイム（リプレイタイム状態）、各種ボーナス（特別入賞役）に対して同一の単位番号を記憶する、図39の1単位判定処理の部分）と、

前記判定手段における前記期待増状態への移行の判定に利用する利用判定方法を、前記ゲーム数特定手段が特定したゲーム数と、前記情報入力手段に入力される前記付与情報に基づいて前記期待増状態への移行を判定する第1の判定方法、または前記光センサ入力情報に基づいて前記期待増状態への移行を判定する第2の判定方法を含む複数の判定方法のうちから設定する設定手段（図28における、と、「RT移行判定」の項目に、段落〔0248〕におけるベース判定やリプレイ発生率判定の判定方法が含まれている部分）と、

前記1単位期間特定手段にて特定した1単位期間において発生する遊技情報を集計する集計手段と、

前記集計手段にて集計された1単位期間における遊技情報を特定可能な1単位期間遊技情報を表示する1単位期間遊技情報表示手段と、

を備えた

ことを特徴によれば、対応するスロットマシンが期待増状態中信号を出力しないスロットマシンであっても、特別入賞役が発生している期間並びに期待増状態の期間を含む1単位期間における遊技情報を提供することができる。

尚、通常状態とは、前記特別遊技状態と前記期待増状態とは異なる遊技状態であって、前記特別遊技状態よりも遊技者にとって不利な遊技状態である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】